

※入札公告を必ず確認してください。(海老名市ホームページに掲載しています)

入札案件概要書 (工事)

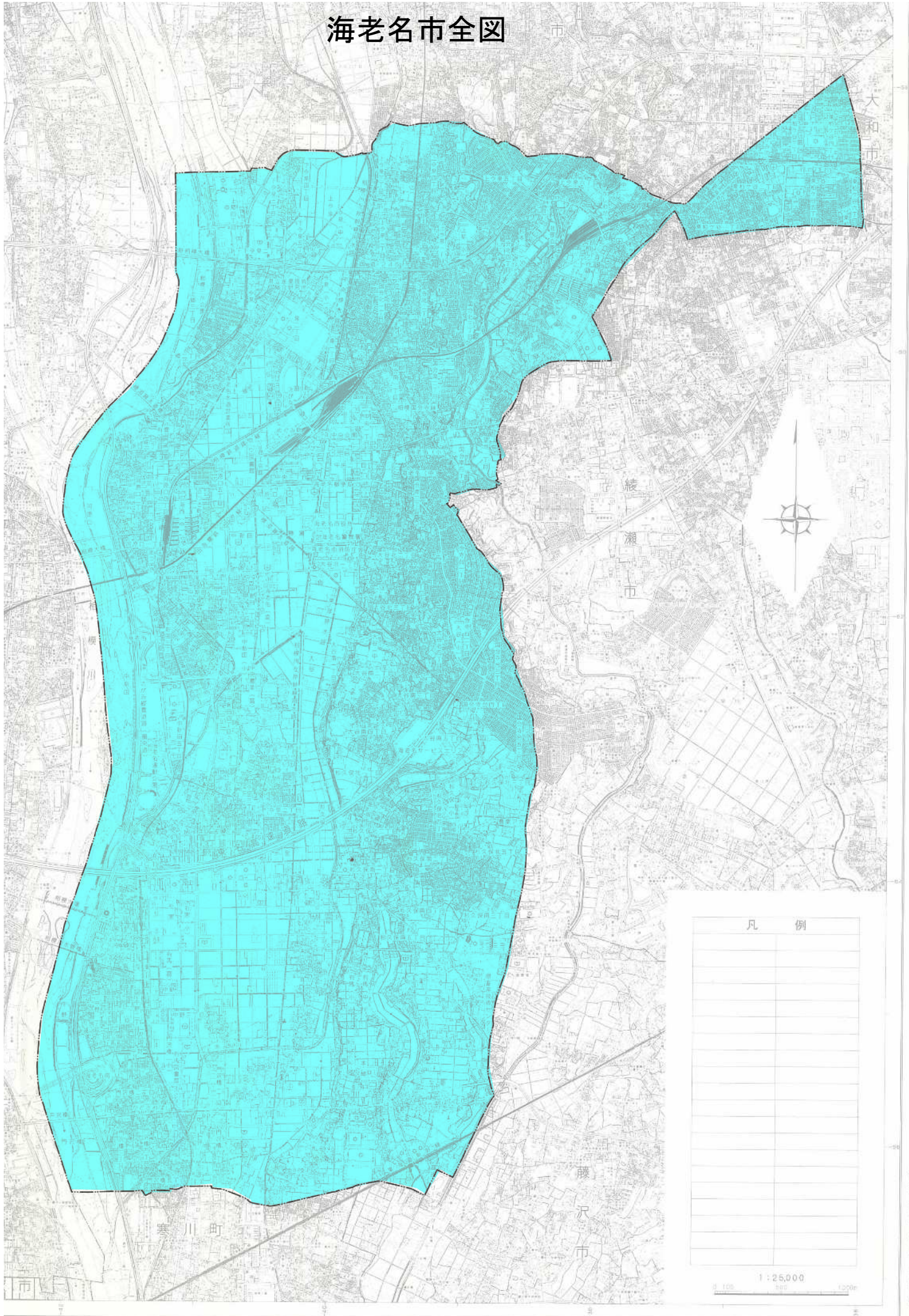
契約番号 : 7191

件 名	道路パトロール業務 (単価契約)	
履行場所	海老名市内一円	
工 期	令和 8 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日 (365 日)	
工事の内容等	別紙 仕様書等 のとおり ○入札は総額(税抜)の比較で行います。	
予定価格	14,190,000 円 (税込)	12,900,000 円 (税抜)
最低制限価格	有り (開札後算定型) 詳細は海老名市最低制限価格等取扱基準及び入札説明書等を参照してください。	
落札候補者の入札金額が、調査基準価格 (70%) 未満の場合 ※ただし、予定価格 (税込) 100 万円以下の案件は除く。	<u>契約締結にあたっての制限等</u> <ul style="list-style-type: none">○ 技術者と現場代理人の兼務不可 ※前年度の工事評定平均が「B (75 点)」以上である場合は除く。○ 技術者及び現場代理人の他案件 (本市入札案件) との兼任不可 ※技術者等の兼任制限が解除されている場合でも不可○ 前払金の制限 (金額上限、中間前払金の制限など) 契約金額の 20%以内 (海老名市契約規則により、前払金が適用となる場合に限ります。) ※前払金の上限金額は 5,000 万円以下。中間前払金の支払いはありません。 <u>契約保証</u> <p>契約金額の 30%以上に相当する次のいずれかの手続きが必要です。 ※現金納付及び実績による免除はありません。 (ア) 金融機関又は保証事業会社の保証 (イ) 公共工事履行保証証券による保証 (履行ボンド) (ウ) 履行保証保険契約の締結 (定額てん補)</p>	
入札方法等	条件付一般競争入札 (電子入札)	
質疑 (仕様等に関する事項)	所定の書式により、FAX で受け付けます。 電子入札システムの機能は使用しないでください。	

参 加 条 件	営業種目	010 土木一式 又 050 とび・土工・コンクリート 経審 - 点以上 - 点未満	○下請契約の請負代金の合計の額が5千万円 (建築一式工事の場合は8千万円) 以上となる場合には特定建設業の許可が必要です。 併せて、主任技術者に代えて監理技術者を配置すること。
	発注区分 詳細は入札公告で確認してください。	第 1 区分	第1・第2区分の入札に初めて参加する場合は、営業実態調査票及び認定書の写しを提出してください。
	その他の要件	告示日現在で社会保険 (健康保険、厚生年金保険及び雇用保険) に加入していること。 ※法令に基づき社会保険適用を除外されている場合を除く	
	落札件数制限	あり (第1区分及び第2区分の同日開札の <u>工事</u> で、基本数 <u>1</u> 件まで) 詳細は入札説明書等を参照してください。	
配置技術者等の兼任について		本案件に配置する主任 (監理) 技術者及び現場代理人は、工事・コンサル・一般委託の区分を問わず同じ開札日の他の案件に配置できません。	
事前提出書類 (システム添付)		参加資格確認申請時に次のファイルを添付してください。 ファイルは一つにまとめてください。 ○告示日現在で社会保険 (健康保険、厚生年金保険及び雇用保険) に加入していることを証する書類の写し。(次の (1) ~ (3) のいずれか) (1) 経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書 (経営事項審査) の写し	

	<p><u>※経営事項審査の有効期限内の通知書を提出していれば提出不要</u></p> <p>(2) <u>(同通知書発行後に社会保険に加入した場合)</u> 健康保険、厚生年金保険及び労働（雇用）保険料の領収書の写し</p> <p>(3) <u>(法令に基づき社会保険適用を除外されている場合)</u> 健康保険、厚生年金保険及び雇用保険の加入義務がないことの届出書</p>
<p>入札時提出 (システム添付)</p>	なし
<p>落札候補者が提出する書類 (FAX046-232-6574)</p>	<p>開札後、落札候補者は次の書類をFAXで提出してください。 (落札候補者決定の翌開庁日午前10時まで。詳細は開札後FAXで通知します。)</p> <p>○入札金額内訳書（本概要書添付の内訳書を使用してください。）</p> <p>○配置技術者等に関する書類</p> <p>○建設業許可の確認できる書類</p>

海老名市全図



道路パトロール業務（単価契約）仕様書

1. 件 名 道路パトロール業務（単価契約）
2. 契約期間 令和8年3月30日から令和9年3月31日まで
3. 履行期間 令和8年4月1日から令和9年3月31日まで
(日常パトロールは1週間あたりの業務日数を1、2日程度として、年間業務日数76日を基準とする。また、夜間パトロールは年間業務日数1日を基準とする。)
4. 履行場所 海老名市内一円（海老名市道）
6. 業務の目的
本業務は、「交通に支障を与える障害物等の発見、処理を行ない、道路構造物の保全を図ること」、「緊急を要する異常を発見した場合の応急措置」等の業務により道路通行者の安全を確保することを目的とする。
7. 業務内容[日常パトロールは、巡回項目（1）から（5）・作業項目（6）から（10）とする。また、夜間パトロールについては巡回項目（11）とする。]
 - （1） 舗装路面の破損状況
 - （2） 排水施設の破損及び降雨時の通水状況
 - （3） ガードレール、車止め等交通安全施設の破損状況
 - （4） 道路照明灯・道路反射鏡の破損状況
 - （5） 街路樹の立ち枯れ、枝折れ状況・雑草の繁茂状況
 - （6） 道路側溝甲蓋破損・落下箇所の掛け換え
 - （7） 道路上の軽微な落下物及び障害物の撤去
 - （8） ポットホールの常温補修合材による穴埋
 - （9） 道路側溝及び集水柵等排水施設の清掃
 - （10） その他軽微な作業。草刈り・土砂の回収・除雪・道路構造物の復旧作業等
 - （11） 道路照明灯等交通安全施設の状況確認
7. 契約単価 道路パトロール業務一日当たりの業務単価
本業務の契約単価は、7項（1）に記載した人員編成により、道路地図等を用い、前項記載の業務を行なう一日当たりの業務単価であり、項目毎の単価契約による出来高払いではない。
8. 人員編成等
 - （1） 本業務にかかる人員編成は、土木一般世話役1名、普通作業員1名の2名体制を基準とする。
 - （2） 本業務を行なうにあたり受注者は上記人員の内から業務主任者を定め、届出るものとする。なお、業務主任者は道路パトロール業務の運営に必要な知識と経験を有する者とする。

9. 携行する資器材

- (1) 道路管理資料（施設台帳、地図等）
- (2) 記録測定器具類（デジタルカメラ、巻尺、ピンポール等）
- (3) 保安器具（セーフティーコーン、バリケード、保安ロープ、保安灯、標識等）
- (4) 応急処理材料（常温・加熱補修合材、凍結防止剤等：海老名市の支給材料）
- (5) 工具類（ツルハシ、スコップ、ハンマ、工具等）

※夜間パトロールにおいては（１）～（３）のみとする

10. 住民対応

- (1) 受注者は、本業務を実施するに当たり、地先住民等から業務内容について説明を求められた場合、説明を行ない理解と協力を得ること。
- (2) 受注者は、地先住民等から要望等があったときは、遅滞なく監督員に申し出ること。また、要望者に対し誠意を持って対応し、対応結果について報告書により速やかに報告すること。

11. 安全対策

- (1) 受注者は、本業務に従事するものに対し、定期的に当該業務に関する安全教育を行い、安全意識の向上を図ること。
- (2) 本業務は、通行人等の安全確保を行うと共に、交通の円滑な処理に努めること。

12. 指示及び報告

- (1) 業務内容の指示は指示書にて行う。また、打合せ時に、２週間分の業務内容を提示する。ただし、業務中エリア内に発生した軽微な補修作業について、業務主任者に対し口頭にて応急措置の指示を行なう。
なお、夜間パトロールについては発注者、受注者打合せのうえ日程を決定し、指示をおこなうこととする。
- (2) 実施した応急措置内容について、日報に写真（作業前、後）を添付し報告すること。また、報告時期は、打合せ時とする。
- (3) 発見した破損箇所について、日報に写真を添付し報告すること。また、報告時期は、打合せ時とする。ただし、緊急を要すると判断した場合、直ちに監督員に報告すること。
- (4) 業務報告書により、月毎の業務内容及び使用した原材料を報告すること。
- (5) １回の指示書による施工規模の大小、および発注総数量が予定数量に達しなくとも異議無く施工すること。
- (6) 指示を受けた業務内容に対し、疑義が生じる場合は事前に協議を行うこと。

13. 検査及び支払い

- (1) 検査は、業務報告書により毎月１回実施し、検査終了後月毎に支払うものとする。
- (2) 請求額は、契約単価に月の業務実施日数を乗じた額とする。

14. 環境対策（海老名環境マネジメントシステム関係）

本業務を行なうにあたり「海老名市役所環境方針」を遵守し、次の事項に配慮すること。

- (1) 周辺住民の生活環境への影響を考慮し、騒音・振動の発生を抑制する。
- (2) 低騒音・低振動型作業機械を使用する。
- (3) 排ガス規制に適合した作業機械・車両(ディーゼルエンジン)を使用する。
- (4) 工事用作業機械・車両の待機中はアイドリングをしない。

15. その他

台風や積雪時等においては、変更業務の指示に応じること。

補修作業に伴う原材料の受け渡し（運搬）については、作業に含めることとする。

16. 法定外の労災保険の加入

- (1) 本業務において、受注者は法定外労働災害補償制度（法定外の労災保険）に加入しなければならない。
- (2) 受注者は保険契約を締結したときは、発注者にその証券等を提示しなければならない。

施工条件明示書（土木工事共通）

1 工事概要

発注者	海老名市		
工事件名	道路パトロール業務（単価契約）		
工事場所	海老名市内一円		
工事目的	交通に支障を与える障害物等の発見、処理を行い道路構造物の保全を図ること、緊急を要する異常を発見した場合の応急措置を行い、通行者の安全を確保することを目的とする。		
工事概要	1 日常パトロール 2 夜間パトロール		
契約期間	令和8年3月30日 から 令和9年3月31日 まで		
履行期間	令和8年4月1日 から 令和9年3月31日 まで		
事業区分	<input type="checkbox"/> 補助金事業	<input type="checkbox"/> 国庫	
		<input type="checkbox"/> 県費	
	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業		
設計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 単独積算		
	<input type="checkbox"/> 合算積算		工事
			工事

2 積算諸条件

主たる工種 : 道路維持工事

施工地域・工事場所区分 : 市街地（DID補正有）

契約保証の方法 : 補正無し

施工パッケージの使用（一部使用含む） : ☐ 有 ☒ 無

週休二日制確保工事該当の有無 : ☐発注者指定（当初計上） ☐受注者希望（変更補正） ☒無

【使用歩掛及び単価等】

<input checked="" type="checkbox"/> 土木工事標準積算基準書	適用年版：令和	7 年	7 月
<input checked="" type="checkbox"/> 諸経費率	適用年版：令和	7 年	7 月
<input type="checkbox"/> 下水道用設計標準歩掛表	適用年版：令和	年版	
<input checked="" type="checkbox"/> 土木工事資材等単価表	適用年版：令和	7 年	12 月
<input type="checkbox"/> 刊行物	適用年版：令和	年	月
<input type="checkbox"/> 特別調査	適用年版：令和	年	月
<input type="checkbox"/> 海老名市見積単価等	適用年版：令和	年	年度
<input type="checkbox"/> その他（ ）	適用年版：令和	年	月

単価抜き

令和 8 年 度

道路パトロール業務（単価契約）工事設計書

工 事 番 号	R7-7、単価R7-12	施 工 年 度	令和8年度
工 事 名 称	道路パトロール業務（単価契約）		
工 事 場 所	海老名市内一円		
施 工 主	海老名市	<p>工事概要</p> <p>詳細については、仕様書を参照とする。</p> <p>契約期間：令和8年3月30日～令和9年3月31日</p> <p>履行期間：令和8年4月 1日～令和9年3月31日</p> <p>日常パトロール昼間（業務日数は週1、2日程度年76日を基準）</p> <p>業務内容・舗装路面の破損状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水施設の破損及び降雨時の通水状況 ・ガードレール等交通安全施設の破損状況 ・道路照明灯・道路反射鏡の腐食（損傷）状況 ・街路樹の立枯れ、枝折れ状況（軽微なものは回収） ・道路内の雑草の繁茂状況（軽微なものは除草） ・道路上の障害物及び土砂等の撤去（軽微なもの） ・ポットホールの常温補修材による穴埋 <p>（穴埋め作業に必要な原材料は海老名市が支給する）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路側溝甲蓋破損および落下箇所の掛替 ・道路側溝及び集水桝、排水設備の清掃（軽微なもの） ・その他道路管理上必要な軽微な作業 <p>夜間道路パトロール（業務日数は年1日を基準とする）</p> <p>業務内容・道路照明灯等道路安全施設の確認</p> <p>※業務内容は、上記作業を行うため一日当たりの単価であり、業務内容ごとの単価ではありません。</p>	
設 計 区 分	道路維持工事		
路 線 名			
工 事 期 間	令和 8年 4月 1日 ～ 令和 9年 3月 31日		
工 事 日 数	365 日		
部 課 名	まちづくり部道路管理課		
積 算 担 当	維持補修係		
合 計 額			
工 事 価 格			
消費税相当額			

本 工 事 内 訳 書

工 事 区 分	工 種	種 別	細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本工事費	道路維持工事							場所区分:市街地(DID補正)
		道路パトロール業務		式	1			A- 1号内訳書
	直接工事費計							
	共通仮設費計							
		共通仮設費		式	1			
	純工事費							
		現場管理費		式	1			
工事原価								
		一般管理費		式	1			
工事価格								
消費税相当額								
合計額								

間 接 工 事 明 細 書

設 計 条 件					
工 種	道路維持工事	工事日数(内冬日数)	365日/151日	共通仮設費対象外額	
場所区分	市街地(DID補正)	支給品費		現場管理費対象外額	
前払い率	補正なし	処分費		一般管理費対象外額	
契約保証区分	補正なし	処分除外費		支給共仮費対象外額	
積雪寒冷地域	なし				

算 出 基 礎

※補正係数を乗じる場合は係数を乗じて、小数3位四捨五入2位止めとする。

共 通 仮 設 費 = 対象額×率
= × %
=

対象額 = 直接工事費＋支給品費＋事業損失防止施設費－共通仮設費対象外額－支給共仮費対象外額＋準備費処分費－処分除外費
= ＋ ＋ － － ＋ －
=

率 = 対象額による率×地域補正係数
= %×
= %× → ∴ %

対象額による率 = %

現 場 管 理 費 = 対象額×率
= × %
=

対象額 = 直接工事費＋共通仮設費＋支給品費＋支給品費(現)－現場管理費対象外額－支給現場費対象外額－処分除外費
= ＋ ＋ ＋ － － －
=

率 = 対象額による率×地域補正係数
= %×
= %× → ∴ %

対象額による率 = %

間 接 工 事 明 細 書

算 出 基 礎

一 般 管 理 費 = 対象額×対象額による率+対象額×契約保証補正值－調整額
= × % + × %－
=

対象額 = 工事原価－一般管理費対象外額－処分除外費＋一般管理補正額
= － － ＋
=

対象額による率 = %

[illegible]

B- 1号		日常パトロール（2人維持作業及びパトロール作業） D2 t、2名、予定日数76日					1式当たり	明細書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
パトロール昼間		2人維持作業及びパトロール作業		日		76						C- 1号単価表	
計													

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

入札金額内訳書（落札候補者提出用）

令和 年 月 日

海 老 名 市 長 殿

住 所

商号又は名称

代表者職氏名

件 名	道路パトロール業務（単価契約）
----------	-----------------

品 名	規 格	単価(税抜)	予定数量	合 計
道路パトロール業務	日常パトロール	円	76 日	円
	夜間パトロール	円	1 日	円
合 計				円

（注） 1． 金額は、消費税及び地方消費税を除いた額を記入してください。
 2． 金額の訂正したものは、無効とします。

契 約 金 額 内 訳 書

件 名	道路パトロール業務（単価契約）
-----	-----------------

品 名	規 格	単 位	単価金額(税抜)
道路パトロール業務	日常パトロール	1日あたり	円
道路パトロール業務	夜間パトロール	1日あたり	円